第 八鹿地区自治協議会 10 号 F-mgil: vokq-jichi@furegi-net t

発行 平成24年 2月15日

E-mail: yoka-jichi@fureai-net.tv

「八鹿ふれあい倶楽部の利用登録団体の」 申請について



休祭日や夜間利用者は 登録して講習を受けてください

八鹿ふれあい倶楽部は、事務員がいなくなる休祭日や 夜間の使用やガス器具の使用に施設の安全確保のため 利用を一定の制限をさせていただいています。

しかし幅広く八鹿地区の皆さまにご利用いただき、そ して安全を確保できる方法を検討してきました。

その結果、八鹿ふれあい倶楽部を利用される諸団体やグループの方に、利用団体として登 録をしていただき、一定の研修を受けていただくことにより、休祭日や夜間の利用、ガス 器具の使用を可能にしようとするものです。

研修は、消防法で定められた訓練や、施設の取り扱いを確認していただくことなどを予定 しています。開催時期は3月22日(木)午後1時30分に計画しています。

登録を希望される団体、グループは、3月15日(木)までに登録申請書に必要事項を記 入して、八鹿地区自治協議会(八鹿ふれあい倶楽部)に提出してください。

申請書は、ふれあい倶楽部にあります。

登録できる団体・グループ等

- (1) 団体の構成員の過半数が八鹿地区の住民等であること
- (2) 特定の政党、宗教、教団に属したり支援する活動を行っていないこと
- (3) 責任者、現場責任者が20歳以上であり住所、氏名、連絡先等が明確であること。
- (4) 販売等営利を目的とする団体でないこと
- (5)公の秩序や善良な風俗を乱すような行為を行わないこと。
- (6) 八鹿ふれあい倶楽部の使用にかかる規則や指示を順守すること

八鹿ふれあい倶楽部のボランティアを募集中です

八鹿ふれあい倶楽部の活動を支援していただくボランティアを募集しています。

当面は、土曜喫茶とミニデーサービスが当面の活動となります。

応募いただける方は、下記の申込書を、お届けください。FAX.メールでも受け付けします 3月9日(金)を締め切り日とします。以降は随時募集します。



八鹿ふれあい倶楽部運営委員長 様

私は、八鹿ふれあい倶楽部の活動ボランティアとして登録いたします。

ボランティア内容(希望するボランティアにチェックを入れてください。複数も可)

○ 土曜喫茶ボランティア ○ミニデー調理ボランティア ○運転ボランティア

平成 年 月 日

住	所	養父市八鹿町	区名
氏	名	<u> </u>	Tel

遊具をご利用ください。貸し出しもできます

	遊 具	遊 具 名	数量	使用方法
1		バレリート ゙	1	2 f-ム戦: 2 つのエリアに区切って競います。1 番ポピュラーな遊び方です。個人戦: 1対1の個人戦。トーナメント形式や総当たり戦で優勝を競いましょう。 ☆ 色違いの風船を使ってゲームに一工夫するとボールにさわる回数も増えてもっと楽しくなります。
2		ニュールーレットコ゛ルフ	1	10 個の得点ホールを狙って打ち込む、 パターゴルフゲーム。ルーレットのようにホールを回転 させればゲーム性がアップ。得点を競い合ったりイベントの抽選で使用したり、いろいろな遊び方ができます。
3		ポケネット	1	ポケネットゲーム:決められた球数でたくさん のポケットに入れた人の勝です。ビンゴ、パ ーフェクトは高得点など、ルールを工夫して楽し みましょう。
4	BEAN BOWLING2-3-5-0-5-0-5-3-2	ヒ゛ーンホ゛ーリンク゛	1	ボールを転がして反転したピン数を得 点とします。老若男女誰でも楽しめるゲームです。
5		まめっ子くん	1	1 分間に箸で何個豆がつかめるか? あせって落として大あわて、大笑い間違 いなし!

- 〇上記のほかに、ビンゴゲーム、輪投げ、トランプなどもあります。区や団体の健康づくりなどに ご利用ください。
- ○ふれあい倶楽部でも利用できますが個人だけでの利用はご遠慮ください。

[当面の日程]

- 2月15日(水)八鹿地区区長会
- 2月25日(土) 栄町区文化祭
 - 26日(日) 会場 栄町公会堂 ご覧においでください(区長)
- 3月 3日(土)土曜ふれあい喫茶
- 午後1時から
 - 15日(木) ふるさと通信発行日
- 3月22日(木) ふれあい倶楽部利用団体 消防等研修日
- 3月 第1回八鹿夏まつり実行委員会
- 3月 平成24年度集落支援事業補助金

の要望集約

【事務局です】

今冬の雪はすごかったですね。特に2月初めの雪にはまいりました。 ふれあい倶楽部の前も一面の雪となり、見ている間にどんどん雪がたまってきました。

2月4日(土)はふれあい土曜喫茶の日でした。来られる方は高齢の方や足の具合が悪い方もおられます。滑らないようにしておかねばと、事務局員で除雪したのですが、3分の1残してギブアップしてしまいました。ところが、次の日ふれあい喫茶が始まる前にはきれいに除雪してありました。土曜喫茶のボランティアスタッフの方が、来られる方のために手に豆をつくりながらしていただいたようです。ホント

にありがとうござい ました。

寒い日にも関わらず 42 名もの方が楽し いお茶の時間をすご していただきました

